

# Mizuho Daily Market Report

2023/5/3

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	137.59	136.55	▲0.95	+2.79
EUR	1.0986	1.0999	+0.0023	+0.0026
AUD	0.6702	0.6663	+0.0033	+0.0037
SGD	1.3355	1.3347	▲0.0016	▲0.0039
CNY	6.9181	6.9126	+0.0000	▲0.0200
MYR	4.4605	4.4640	+0.0018	+0.0140
THB	34.20	34.21	+0.06	▲0.18
IDR	14714	14705	+35	▲140
PHP	55.34	55.36	+0.00	▲0.18
INR	81.84	81.89	+0.06	▲0.03

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.424%	▲14.4 bp	+2.4 bp
日本(10年)	0.421%	+1.4 bp	▲5.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.258%	▲5.5 bp	▲12.6 bp
オーストラリア(5年)	3.231%	+14.5 bp	+2.5 bp
シンガポール(5年)	2.848%	+3.1 bp	+0.1 bp
中国(5年)	2.621%	+0.0 bp	▲4.1 bp
マレーシア(5年)	3.450%	+0.0 bp	+2.6 bp
タイ(5年)	2.145%	▲0.4 bp	+6.2 bp
インドネシア(5年)	6.267%	▲1.2 bp	▲14.5 bp
フィリピン(5年)	5.881%	+2.1 bp	+2.4 bp
インド(5年)	7.000%	+0.1 bp	▲1.3 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,684.53	▲1.1%	+0.5%
N225(日本)	29,157.95	+0.1%	+1.9%
STOXX50(ユーロ圏)	4,294.85	▲1.5%	▲1.9%
ASX(オーストラリア)	4,235.67	▲1.1%	▲1.2%
FTSTI(シンガポール)	3,281.99	+0.4%	▲0.4%
SSEC(中国)	3,323.28	+0.0%	+1.8%
KLSE(マレーシア)	1,426.11	+0.7%	+0.1%
SETI(タイ)	1,528.43	▲0.0%	▲0.8%
JKSE(インドネシア)	6,863.302	▲0.8%	+0.6%
PSE(フィリピン)	6,672.69	+0.7%	+1.2%
SENSEX(インド)	61,354.71	+0.4%	+2.0%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	260.64	▲2.1%	▲3.0%
金	2,016.68	+1.7%	+1.0%
原油(WTI)	71.66	▲5.3%	▲7.0%
銅	8,490.00	▲1.0%	▲0.2%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	135.00	-	138.00
EUR/USD	1.0900	-	1.1050
AUD/USD	0.6580	-	0.6690
USD/SGD	1.3300	-	1.3400
USD/CNY	6.9150	-	6.9500
USD/MYR	4.4430	-	4.4880
USD/THB	34.00	-	34.30
USD/IDR	14600	-	14800
USD/PHP	55.20	-	55.95
USD/INR	81.65	-	82.15

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は137円台半ばの水準でオープン。オープン後からやや下押し圧力が強まるも、137円台前半の水準で下げ止まる中、RBAが予想外に25bp利上げの実施を発表すると、AUD/JPYにつられる形でドル円も上昇し、一時137円台後半まで上昇。ただ勢いは続かず、137円台半ばまで値を戻し海外時間へ。

アジア通貨は横這いから軟調。FOMCを控え様子見ムードであることに加え、中国の4月製造業PMIが弱い結果であったことで地合いが悪化。

海外時間のドル円はじり安に推移し、137円台前半の水準にてNYオープン。NY時間朝方に発表された米3月JOLT求人数が予想を下回り、同時に発表された米3月コア製造業受注も予想より悪化し、米経済のレセッションが懸念されリスクオフの円買いが先行。その後も米地銀の経営不安が依然くすぶる中、136円台半ばまで下落。NY時間午後には米金利が低調な事が重しとなり、136円台半ばを挟んだ上値重いレンジ推移が続く。明日の米FOMCの結果発表を控え狭い値動きとなり、136円台半ばの水準にてクロスとなった。

## 【金利】

前日の債券市場は中期ゾーンを中心に金利が大幅低下。米地銀の株価下落が見られたことから金融システムへの懸念が再燃し、債券買いが強まった格好。発表された経済指標が弱い内容であったことや債務上限問題への懸念も債券買い材料となった。

## 【予想】

本日のドル円はホラタイルな値動きとなることを予想。本邦休場ということもありアジア時間中は動意に乏しかろうが、海外時間には米ADP雇用報告、ISM非製造業景況指数、FOMCと重要イベントが控えている。各指標が強く事前のコンセンサス通り利上げ決定となればドル円は上昇を見込むが、各種イベントの結果を注視したい。

## 【本日の予定】

(日本) 休場 憲法記念日  
(アジア) 1Q NZ 雇用統計  
(アジア) 3月 豪 小売売上高  
(アジア) 4月 インド サービス業PMI  
(アジア) 4月 シンガポール 購買部景気指数 / 電子産業指数  
(アジア) 4月 タイ CPI  
(アジア) 4月 ベトナム 製造業PMI  
(アジア) マレーシア 金融政策会合  
(アジア) 休場 中国、ベトナム  
(欧州) 1Q 仏 民間部門雇用者数(速)  
(欧州) 3月 キリジャ 失業率  
(欧州) 3月 ユーロ圏 失業率  
(欧州) 3月 仏 財政収支  
(欧州) 3月 伊 失業率  
(欧州) 4月 西 失業者数変化  
(欧州) 休場 ホーランド  
(欧州) 独 国債入札(7Y)  
(米国) 4月 ADP雇用統計  
(米国) 4月 ISM非製造業景況指数  
(米国) 4月 サービス業PMI(確)  
(米国) FOMC政策金利  
(米国) MBA住宅ローン申請指数  
(米国) ハウエルFRB議長会見

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。